資料３

二酸化炭素排出量について（2022年度確報値・2023年度速報値）

（1） 2022年度（確報値）と 2023年度（速報値）の二酸化炭素排出量

表 2022年度の二酸化炭素排出量（確報値）と基準年度、前年度との比較

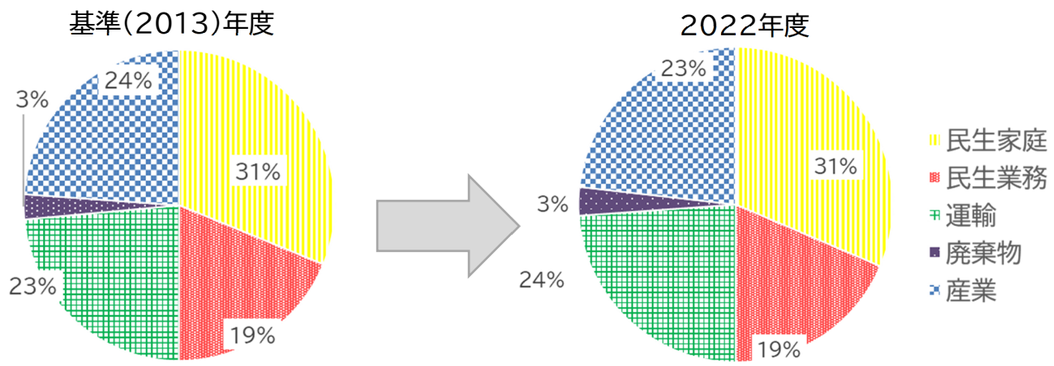
単位（千 t—CO_2）

年度	2013 年度 排出量 【基準年度】	2021年度 排出量 【前年度】	2022年度			2023年度 排出量 （速報値）
部門			排出量	基準年度比	前年度比	
民生家庭	662.7	539.0	599.8	-9.5%	11.3%	493.5
民生業務	400.4	361.3	355.2	-11.3%	-1.7%	320.4
運輸	499.3	436.1	455.9	-8.7%	4.5%	449.3
廃棄物	55.1	57.1	55.7	1.1%	-2.5%	50.1
産業	506.8	473.5	443.4	-12.5%	-6.4%	412.5
合計	2,124.3	1,867.0	1,910.0	-10.1%	2.3%	1,725.7
基準年度比【合計】		-12.1%	-10.1%			-18.8%

※ 数値・比率は四捨五入で計算していることから合計が異なる場合があります。

2022 年度は民生家庭部門、運輸部門の排出量が増加した。

図：市域の二酸化炭素排出量の部門割合【2013（基準）年度・2022 年度】



市域の二酸化炭素排出に占める各部門の割合には、ほぼ変化が見られない。

（2） 2021 年度から 2022 年度の増減要因

表 2021 年度から 2022 年度の増減要因

部門	増減要因
民生家庭	・ 千葉県全体の電力消費量の増加
民生業務	・ 千葉県全体の電力消費量の減少
運輸	・ 自家用車の増加
廃棄物	・ 一般廃棄物焼却量の減少
産業	・ 製造業のうち、食料品、化学工業、鉄鋼業、金属製品からの排出量の減少

【参考】 2023年度までの二酸化炭素排出量の推移

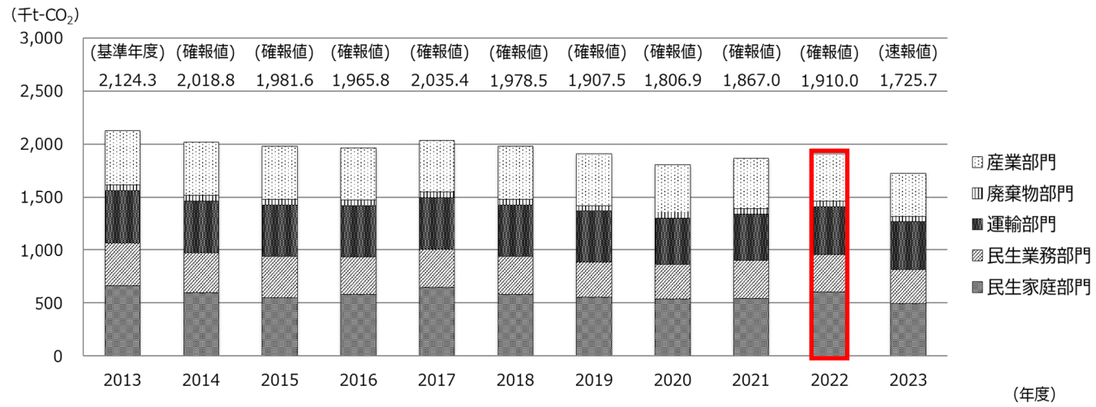



表 基準年度から 2023年度の二酸化炭素排出量の推移